

事業所名 あんSchoolジャンプ

支援プログラム

作成日 2025年 3月 7日

法人（事業所）理念		あん心 安定 自分らしく		
支援方針		児童の気持ちに寄り添い、共に歩みながら、自律できるよう療育をしていきます。		
営業時間		10時 から 19時 まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	日常生活や社会生活を営めるよう、健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出すことを前提に、通所後、日々の健康の観察や、各児童の言葉によるストレスチェック、疲労度チェックを行い、児童の日々の状況にあわせた活動支援を行っています。基本的な生活スキルの獲得はSSTを通じ、楽しみながら意識づけができるよう支援しています。		
	運動・感覚	理学療法士が立案した専門的支援計画書をもとに、各児童の身体能力や姿勢保持等をリハビリ的視点に立って、各児童に必要な機能訓練、機能回復を行っています。活動の中で楽しみながらできるようにしていきます。		
	認知・行動	日々、日課、送迎、先の予定、遊びの内容等の見える化を大切に、利用した児童が不安なく利用できるような構造化を目指していきます。利用時間中の日課の切り替えが意識できるようにわかるかたちで導入し、意識づけを図っていきます。SSTを使って集団で学べるような機会を作っていきます。		
	言語コミュニケーション	適切な言葉づかいになるよう、児童の気持ちを最大限に活かしながら、その都度、活動の中で教えていきます。表出言語と受容言語に発達の遅れがある児童は、適切な言語が使えるよう、様々なツールを使って、児童の気持ちに寄り添いながら支援していきます。相手の気持ちを考えられるよう、活動やSSTを通じ、考えていく機会を持つように支援します。		
	人間関係社会性	常に室内遊びや屋外遊びで集団で遊ぶ場合でのルールを学びながら楽しく活動していきます。お友達とうまくいかない時の振り返りを行い、どうすればうまくいけるか一緒に考えていきます。外出体験や外食体験等社会と触れるような機会を持ち、社会の決まりやルール、社会的常識を体験できるような場面を多く作っていきます。		
家族支援		児童の発達、支援内容、家庭生活、集団生活、制度等に関する相談・助言等を家族のニーズに応じて家庭または事業所にて対面で実施していきます。	移行支援	放課後等デイサービスを利用した活動内容や記録等は、常に支援会議時に相談及び関係機関と連携し、報告・共有を図りながら、次のステップに繋がられるようにしていきます。
地域支援・地域連携		今まで培った事業所としての地域連携は今後も続けていきます。また、地域内を歩くことや公園利用等で人の輪を広げていきます。	職員の質の向上	当事業所で勤務する職員のモチベーションや様々な資格保有の立場を考えながら、放課後等デイサービスに必要な制度や法律を学び、皆が同じ視点や方向性、共通認識の元に支援できるようにしていきます。
主な行事等		季節感を味わう行事：季節に合わせ、初詣、お餅つき、節分、お花見、七夕、芋掘り、クリスマス、ソリ遊び等の行事を行います。 SSTに関する行事：公共交通機関利用体験、外食体験、外出体験、公共施設の利用等、社会に触れ合いながら学ぶ機会を取り入れていきます。 誕生日を祝うイベント：誕生日にケーキとメッセージカードを作ってお祝いします。 その他、個々の児童の気持ちや意見をお伺いして、反映できる行事は多く取り入れていきます。		